

配布先

		課長	課員	作成	発行	番 号	No. 1 / 8
						年 月 日	'2025 年 10 月 日
議 事 録 ①						部 署	鯖江市産業交流部交通・にぎわい創出課

日時	' 2025 年 10 月 9 日 (木曜日)		14 : 00 ~ 15 : 30	会議時間	1 時間 30 分
会議名	令和 7 年度第 3 回 鯖江市地域公共交通活性化協議会			場 所	鯖江市役所 4 階 全員協議会室
出席者	別紙(配席図)のとおり (計 24 名：事務局含む。随行者除く。)			主管部署	鯖江市 産業交流部 交通・にぎわい創出課
				原紙保管	鯖江市 産業交流部 交通・にぎわい創出課
				記 録 者	交通・にぎわい創出課 河野

項 目	議 事 内 容
1 開会 2 会長挨拶	会長 佐々木市長より挨拶
3 協議・報告 事項	◎協議第 1 号[令和 7 年度鯖江市地域公共交通活性化協議会補正予算(案)について] 【事務局】 ・[資料 No. 1] 令和 7 年度鯖江市地域公共交通活性化協議会補正予算(案)について説明。 【三寺座長】 ・令和 4 年から令和 8 年度という区切りで作った計画を、令和 9 年度からスタートさせるためにその準備を行わなくてはならないということで、補正予算という形で挙げている。 → 協議第 1 号について質問のある委員の方は挙手をお願いします。 ～質問者無し～ 【三寺座長】 → 協議第 1 号について承認いただける委員の方は挙手をお願いします。 ～委員多数挙手～ → 委員の皆様多数承認とのことで協議第 1 号について協議が調ったこととする。 ◎協議第 2 号[鯖江市地域公共交通計画および鯖江市地域公共交通利便増進実施計画策定について (契約条件、次期計画方向性、策定スケジュール、アンケートおよび実態調査)] 【事務局】 ・[資料 No. 2] 鯖江市地域公共交通計画および鯖江市地域公共交通利便増進実施計画策定について説明。

項 目	議 事 内 容
3 協議・報告事項	・鯖江市地域公共交通計画および鯖江市地域公共交通利便増進実施計画策定業務の予定価格について、令和7年度6,400千円、令和8年度6,200千円。 ・前回の計画策定の時と変更になった点が、業者選定の方法であり、今回は公募型のプロポーザル方式によって業者を決定したいと考えている。 ・調査項目についてつつじバスに乗っての利用者調査や、ハピラインふくい、福井鉄道の駅でのアンケートやヒアリング等を行っていきたいと思っている。こちらに関しては、業者の提案を受けて変更になる場合もある。 【三寺座長】 ・こちらについて、福井運輸支局の三屋委員、何か補足があればお願いします。 【福井運輸支局 三屋委員】 ・国でも、地域公共交通計画のアップデートを進めている。鯖江市も2期目3期目と入っていく中で地域の足を順番にアップデートしていきたいという思いでやっている。協議会でも議論をいただいてみなさんのご意見も必要だと思っている。 【三寺座長】 ・この計画については令和8年度で次のフェーズに移るということで、令和9年度から開始をすることになっていることと、この策定業務に全額ではないが国の補助金がつくということで協議会を経て承認を得られればそういった手続きに進められるといった内容になっている。地域公共交通計画に加えて、鯖江市地域公共交通利便増進実施計画はどちらかというと、この公共交通計画を実施する実施計画で、具体的な内容を記載したものになっている。こういったものを合わせて、次期に実施をしていくための準備を整えるといった内容になっている。 ・こちらについて、概要を説明いただいて、プロポーザル方式で業者を選定するという流れで進めていきたいと思っている。 →協議第2号について質問のある委員の方は挙手をお願いします。 【福井運輸支局 三屋委員】 ・アップデートということで、国のHPにアップデートガイダンスというものも出ているので、参考にさせていただきたい。内容は非常に難しいものになっているが基本的には、例えば交通空白という課題に対して、交通と医療や福祉、観光、経済、教育といった多様な関係の連携または、掛け合わせといったことも意識した方が良いのかと思う。また、難しいかもしれないが例えば、マイカーの利用のデータがあればバスと電車のデータを合わせて交通の全体像を見れたらおもしろいのかと思う。 ・今ある交通をどうするかもそうだが、自動運転やEVや脱炭素などといった技術革新の部分も入れていったら良いのかと思う。3度目の補助金となるといろいろなアイディアがないと難しいのかとも思うので、提案する。 【三寺座長】 ・国は支援するために、計画の中身もアップデートさせてそれを促進するように自治体に促しているという状況になっている。鯖江市に関しては、2期を終えているということでさらに新しいアイディアを加えて公共交通を捉えていこうという内容を今から調査を行い、計画を作っていこうという中身になっている。 → 協議第1号について承認いただける委員の方は挙手をお願いします。 分からない言葉の羅列などもあって気になることもあると思うので、何か質問があればこの後事務局に説明を求めても良いかと思う。

項 目	議 事 内 容
3 協議・報告 事項	～委員多数挙手～ → 委員の皆様多数承認とのことで協議第1号について協議が調ったこととする。 ◎報告第1号「路線バス「鯖浦線」の増便等に伴うダイヤ改正について」 【事務局】 ・[資料 No. 4] 路線バス「鯖浦線」の増便等に伴うダイヤ改正について説明。 ・福井鉄道鯖浦線が、日中のダイヤが希薄となる時間帯があるということで、増便を行う。 ・利用の少ない時間帯のバス停をカットするダイヤの時刻の改正を行う。 ・改正日は12月1日を予定しており、ダイヤ改正に伴い鯖江市が負担する運行経費も増えるが、利用者の利便性向上や、越前町もこちらで進めるということで、鯖江市もこちらの案で進めていきたい。 【三寺座長】 ・→報告事項第1号について質問のある委員の方は挙手をお願いします。 地元の方で何か声が上がっているということはないか。 【鯖江市区長会連合会 八木委員】 ・特に地元の声ということで私の方には上がってはいないが、少ないという意見はあったので、増便はいいことだとは思う。 【鯖江市女性連合会 小部委員】 ・私の方にも特に声は上がってはいない。交通関係の女性団体の人が、みんなの声を聴いて一生懸命活動しているということはお聞きしている。 【三寺座長】 ・地域の動きがあったのか、地域からの声、経緯等事務局の方から説明いただきたい。 (回答) 【事務局】 ・鯖浦線は鯖江市の利用は正直あまりないが、丹生高校へ通っている生徒が鯖江市にもおり、学校が休みの期間やテスト期間中に帰る便がないという声は上がっている。費用対効果という面もあるが、利用もあるということや、車での送迎が多いということなどの改善としても、福鉄と協議して増便に至ったという経緯である。 【三寺座長】 ・高校生は行動範囲も広く、交通弱者ということで鯖江市にも負担をいただきながら増便を行うといったような経緯になっている。 ・また、どういう状況で運行がされているか、利用者数はどうなっているかの報告もお願いします。 ◎報告第2号「日本版ライドシェアの経過報告について」 【事務局】 ・[資料 No. 5] 日本版ライドシェアの経過報告について説明。

項 目	議 事 内 容
3 協議・報告事項	・今年度は福井県で本市のみの運行で、イベントがある土日に運行をしている。利用状況としては、一般のドライバー2人を登録しておりその方たちの日程が合わず、1回しか運行していない。運行すれば必ず利用はあるが、運転手の方々との都合がつかず1回しか運行できていない。 ・次年度以降も必要性は認識しているが、運転手がいらないということで協議中である。 【三寺座長】 ・事業者の意見を伺いたいが、来られていないということで事務局の方にお願ひする。 【事務局】 ・運転手を探しているが、研修を受けることを嫌がったり、もっとしたいということでタクシー業界の方にいってしまったたり、周知不足であったり、新たな運転手の確保ができていない。必要だとは思っているので、努力していきたい。 【三寺座長】 ・県の支援を受けているということで、仕組みや支援など県の意見も伺いたい。 【交通まちづくり課 清水委員】 ・日本版ライドシェアの動きとして、昨年はいくつかの市町が手を挙げていたが、今年度は鯖江市だけという状況で、日本版ライドシェアそのものの評価分析としては、ライドシェアでのドライバー体験をきっかけにタクシー事業者に本当の運転手として採用されたり、夜間の利用者の確保がメリットであったりというところである。 ・今後の支援としては、鯖江市の実績や、他の市町の要望を踏まえて来年度以降のあり方を検討していきたい。 ・鯖江市については、来年度以降も引き続き運行していただけるのか。 (回答) 【事務局】 ・特にサンドームでのコンサート時や大型イベント時はタクシーが足りていないので、引き続きご支援の方いただきたいと思います。 【三寺座長】 ・国の動きは、枠組みも含めて今のところ変更はないか。 (回答) 【福井運輸支局 三屋委員】 ・今のところ変更はない。ただ、全国的に見ても、日本版ライドシェアは皆さん苦勞されており、なかなか定着も難しく課題だと思ってる。 【三寺座長】 ・こちらは動向が気になるころではあるのでまた協議会の方で報告をお願いする。 ◎報告第3号「自家用有償旅客運送の経過報告について」 【事務局】 ・[資料 No. 6-1, 6-2, 6-3] 自家用有償旅客運送の経過報告について説明。 ・河和田地区のちょいボラ交通について、登録者数は増えているが運行回数が昨年の半分に満たない数字ということで苦戦している。

項 目	議 事 内 容
3 協議・報告事項	・運行委託会社の地域公共交通鯖江も赤字状態でやっていただいております、今年度をもって手を引かせてほしいということを言われている。 ・キャンペーンも行ったが、新規登録もあまりなく効果がなかった。 ・公共交通計画にあわせて河和田地区の交通も考えていかなければならない。 【三寺座長】 ・苦戦をしているところではあるが、アンケート等をして分析をするというような予定はあるのか。 (回答) 【事務局】 ・河和田地区全体の市民に対するアンケートは行っていないので、今度の計画のところで盛り込んでいけたらと考えている。 【三寺座長】 ・→報告事項第3号について質問のある委員の方は挙手をお願いします。 【鯖江市女性連合会 小部委員】 ・私自身河和田在住で、ちょいボラのことも心配しており、今はまだ車の運転ができるが、あと10年たったらみんな運転ができなくなる。あと5、6年でもいいので待ってもらおうと利用が多くなると思う。なくなってしまうと、またもう1度立ち上げるのにパワーがいる、なくしてはほしくない。 (回答) 【事務局】 ・ちょいボラを始めるときに、3年間で自走するという約束で始めた事業であったが、コロナ禍ということもあり1年延長した。一度なくすとまた立ち上げるのに非常に苦労することもあり今年度もなんとか運行している。越前町のチョイソコなど他の自治体のことも研究しながら、いろいろな方法や代替案を協議、検討している。 【三寺座長】 ・違う運営の主体のあり方を模索する必要がある。 ・きちんと自走ができるかということをこの会議でも意見をいただき、その振り返りと分析はもちろんだが、地域の方にしっかり入って利用されてない方や登録されていない方に声を聴く場はやめるにしても続けるにしても必要だと思うが、その予定はあるのか。 (回答) 【事務局】 ・現在区長会と話をしており、また冬にも話をする予定である。 【三寺座長】 ・発言をしていただくような場をぜひ設けていただきたい。アナウンスはいつもどうしているのか。 (回答) 【事務局】 ・区長会と、公民館を通じてチラシ等でも流している。 ◎報告第4号 「特別フリー切符、レッサーパンダラッピング電車について」

項 目	議 事 内 容
3 協議・報告事項	【事務局】 ・[資料 No. 7]特別フリー切符、レッサーパンダラッピング電車について説明。 【三寺座長】 ・→報告事項第4号について質問のある委員の方は挙手をお願いします。 【福井県交通運輸産業労働組合協議会 三上委員】 ・福鉄の電車の運転手をしており、レッサーパンダラッピング電車を目当てに家族連れで、かわいいと好評である。 【三寺座長】 ・観光関連での声は聴いているか。 (回答) 【観光協会 関本委員】 ・問い合わせとしては、このラッピング電車は何時に走るのかという声はある。また、私の周りでもラッピング電車はとても好評。 【三寺座長】 ・時刻の情報開示は何かあるのか。 (回答) 【観光協会 関本委員】 ・HPに出ているので、問い合わせの際はそれをご案内している。 【三寺座長】 ・常設の時刻表にそういった書き込みはしていないのか。 (回答) 【事務局】 ・基本的に前日の夕方ごろに福鉄がダイヤを決定し、福鉄のHPに掲載をしている。 【三寺座長】 ・決まったダイヤでの運行が1本でもあると、これをめがけて乗る人も増えてくると思う。福井鉄道の方でこの意見をおとしていただくことは可能か。 (回答) 【福井鉄道 宮川委員】 ・持ち帰って検討する。 【三寺座長】 ・できれば1週間前とかに案内ができると良いと思うが、現場の方はどうか。 (回答) 【福井県交通運輸産業労働組合協議会 三上委員】 ・よく車両不具合も起き、運休している車両もあるので、はっきりとお答えすることはできない。 ◎報告第5号 「鉄道ふくいフェスタ 2025in さばえについて」

項 目	議 事 内 容
3 協議・報告事項	【事務局】 ・[資料 No. 8]鉄道ふくいフェスタ 2025in さばえについて説明。 【三寺座長】 ・鯖江市は 10 月 25 日土曜日にハピラインふくい鯖江駅と福井鉄道神明駅でイベントを開催するという事で委員の皆さんも参加いただきたい。 ・こういったイベントがいかに重要かということで、計画の P50 に「市民との協働により、使いやすさを高め、にぎわいを支える公共交通の実現」という目標のもと、イベントの回数が評価指標の一つになっているため、委員の皆さんもこういったイベントをやりたいということがあれば、このカウントにもなるので企画を持ち込んでいただきたい。 ・商工関係というで、直接的に関係はないかもしれないが何かで参画されていることはあるのか。 (回答) 【商工会議所 山本委員】 ・商工会議所の中にも公共交通振興会という団体があり、イベントもそうだし全体的な話にはなるが、計画の方針の中にもある通りまちづくりと公共交通が連携したネットワークを目指すことは商工会議所も取り組んでいきたいと思う。 【三寺座長】 ・鯖江全体で公共交通は重要な位置づけになっているところとあわせて、まずは公共交通に乗っていただくことが非常に重要になってくる。それをどのような形でやるかのアイディアはあると思うが、特にこの鉄道ふくいフェスタに関しては大きいイベントであり、去年も多くのお客さんが参加されているのを見て、その第 1 歩となる重要なイベントだという意識を皆さんが持っていただきたい。 ・→報告事項第 4 号について質問のある委員の方は挙手をお願いします。 ～質問者無し～ 【三寺座長】 ・報告事項は以上となるが、全体を通して質問がある委員の方は挙手をお願いします。 【鯖江丹生土木部管理用地課 善里委員】 ・鯖江市地域公共交通計画を見ると、人口推計について、次期計画は国勢調査でいうと今やっている令和 7 年度のものを使わないということになるのか。 (回答) 【事務局】 ・速報値は出ているため、ほぼ正確なものが反映できると思う。 【鯖江丹生土木部管理用地課 善里委員】 ・令和 3 年頃コロナで公共交通がゆがめられていると思うので、それをプロポーザルなどでうまく補正ができるのか、あるいは国が条件等あわせるのか、どういう風にお考えか。 (回答) 【事務局】 ・コロナの補正等も業者と話すつもりではあるが、つつじバスにしても令和 6 年度末ですでにかなり伸びているので、影響は脱しているのかとは思っている。業者や協議会も含め

項 目	議 事 内 容
3 協議・報告 事項	て協議していただいて、より正確なものをとっている。 【三寺座長】 ・計画のP49, 50 のところがいろいろな推計をもとに目標値を掲げる内容になっており、毎年必ずチェックを受けて中部運輸局に報告するような仕組みにはなっているので、適正な数字の設定になっているかどうかは非常に重要な視点だと思う。この後プロポーザルで決まった業者には伝えていきたい。
4 閉会	【事務局】 → 以上で本日の議事は終了となる。令和7年度第3回鯖江市地域公共交通活性化協議会を終了する。本日は慎重なご審議をいただき感謝する。

